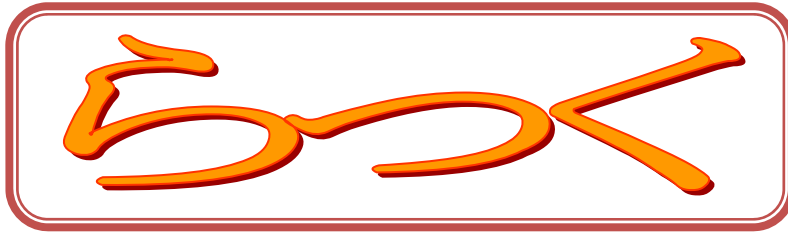


KYOTO RAKUCHU Y's Men's Club
 ワイズメンズクラブ国際協会／京都洛中ワイズメンズクラブ・ブリテン（会報）



2019年
 10月号
 通巻
 298号
 偶数月発行

Club Office 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 公益財団法人京都YMCA内 Tel 075-231-4388
 発行人 京都洛中ワイズメンズクラブ ブリテン・広報事業委員長 河辺 利晴

2019年10月号の聖句

明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。
 その日の苦勞は、その日だけで十分である。

マタイによる福音書6章34節

つばさ園・ももの木学園花火大会

2019年8月5日（月） 於：松尾橋東詰河畔

会長 荒木 恒夫

少し曇り空で雨が心配だけど、園児達が毎年楽しみにしてくれている花火大会の日がやって来た。例年松尾橋の西側の河川敷で行っているが、訪れる度に辺りの様子が変わっている。

此のところ毎年のように起こる台風や豪雨による桂川の氾濫。治水対策が行われ護岸工事、川底の浚渫工事で河原が狭くなった。又、若い家族やグループによるバーベキューのゴミ処理、後片付けのモラルの無さに大幅な河川敷使用制限が施行されている。今年はどうとう西側の河原に近付く

ことは叶わなかった。何時ものコインパーキングに車を置き、松尾橋を渡って東側の河川敷へ向い、何とか花火をする事が出来た。つばさ園・ももの木学園の園児と職員31名、洛中メンバー7名でほんのひと時だったが、暑さを忘れた楽しい時間を過ごした。ただ残念なことに、花火購入の時に手違いがあったのか、絶対量が少なくあっという間に閉会となった。

皆様お疲れ様でした。



第 759 回 例会報告 (納涼例会)

2019年8月10日(土)

於：銀座ライオン四条烏丸店

会計 大本 正夫

9連休の夏休みの方もおられるお盆休みの初日の8月10日、納涼例会の開催となり、8名が参加しました。

これで3年連続となる8月10日の開催です。おとしは宮川町の歌舞練場。昨年は上七軒の歌舞練場。舞妓さんがおられるのが常のようでしたが、今年は酷暑のせい、とにかく室内を優先されました。しかし阪急電車で来た私には、駅から直行でした。何と便利な。

参加メンバーが少ないのは、舞妓さんがおられないからだと思われていますが、明日からはしばし仕事を離れ、のんびり出来る。

お盆やすみ。メンバーの笑顔がそれをものごたります。お盆には、孫たちが来て大変なんやという話も聞こえ、夏休みには家族をどこかへ連れて行くことが、ノルマのように感じた年齢は過ぎ去ったとつくづく感じつつ、飲み放題を楽しみました。



第 760 回例会 つばさ園・ももの木学園サバエデーキャンプ

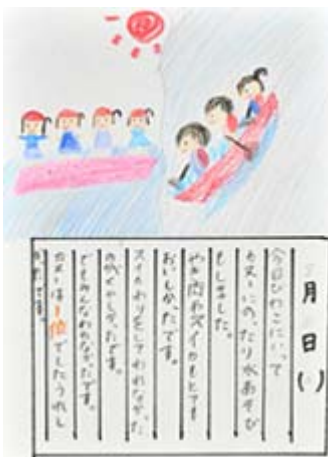
2019年8月31日(土)

於：京都YMCAサバエキャンプ場

副会長 山内 和生

「つばさ園・ももの木学園びわこキャンプ」です。今年はキャンプ場のスケジュールが合わず、8月の最終日で土曜日と過去にない日程となりました。子供達も学校が始まっていて、参加者が少なかったようでした。けれど、カヌーや湖(うみ)遊びを楽しんで、お腹をへらしてバーベキュー、

焼きソバ、おにぎりをいっぱい食べてくれました。最後はスイカ割りを自分達で盛り上げて、大笑い！ 見ている私たちも自然とニコニコ顔に！ 楽しくて、癒される1日でした。(疲れたけど。)



ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 第24回 京都部部会
2019年9月1日(日) 於：京都ホテルオークラ

交流委員長 土屋 順敬



15:00 京都部部会が京都ウエスト Y's のホストで開催されました。

第一部式典 オープニングアウト ロックバランシング 池西大輔氏

「岩というか石を一つ一つ積んでいく、ただそれだけ、でも不思議、ちゃんと立ってる」

会長紹介、京都部役員紹介があり、開会宣言・開会点鐘は京都部部长 島田博司氏

「限界を超えろ! ~Y's Power No Limit!~が主題 ワイズのちからには限りがない、無限大である!ということ。洛中クラブの皆さん分かったかな」

ワイズソング斉唱の後 聖書朗読・開会祈祷は京都 YMCA 総主事 加藤俊明氏

開会挨拶は島田部長、ご来賓・区役員紹介そして、ご来賓祝辞とつづきます。

京都市長角川大作氏・京都 YMCA 理事長亀井剛氏・アジア太平洋地域会長田中博之氏・

西日本区理事戸所岩雄氏 **「祝辞が一杯、来賓さんの言葉やもんちゃんと聞いてや僕の隣方寝てないでね」**京都部書記牧野万里子氏による評議会報告・YMCA ソングで閉会点鐘で終了。

第二部 各会長発表『自クラブの今後5年先、10年先の将来像』18人が話します。

洛中の第32期荒木恒夫会長の主題は『心を繋ぐ』～人の心は言葉が運ぶ～荒木会長11年前の2度目の会長のあの頃に再挑戦すべく、でも今はすぐに息がきれませんが、すぐに回復しますから3度目の会長として洛中の5年先10年先につなげますとのことです。**「拍手喝采、でも洛中は3年たてば70歳以上が7割を超える現状です。僕の隣の方分かってる」**

第三部 懇親会

オープニングアクト：アーティスト和紗（かずさ）さん **「透き通るような歌姫の声に喉の渇きもしぼし忘れて聞き入りました」**開会挨拶：京都ウエストクラブ会長 吉川忠氏 食前

感謝：京都 YMCA 統括連絡主事 藤尾実氏 **「アーメン」**乾杯：京都部次期部長 中村隆司氏

「いままで寝てた隣の方もビール飲んでるよ。わいわい」ワイズデーのPRです：実行委員長

吉田知弘氏、副委員長 香山章治氏 そして次は 西日本区 EMC 事業主任 牧野篤文氏と京

都 EMC 主査による新入会員のご紹介があり参加クラブの紹介とつづきます。PRタイムで

はワイズ将来構想特別委員会です。長老森田恵三氏の「新生ワイズ起こし運動」の熱のこもった言葉でした。部会実行委員長 佐治幹生史による謝辞にて懇親会は終了しました。

京都みやび、京都洛中ワイズメンズクラブ合同例会 京都部部長公式訪問
2019年9月19日(木) 於: ANAクラウンプラザホテル京都

ブリテン委員長 河辺 利晴

朝夕すこし爽やかになってきた彼岸の入り前夜、京都みやびクラブと我が洛中クラブの合同例会が行われた。今夜は京都部部長の公式訪問もあり、両クラブのメンバーで会場は賑やかであった。

荒木会長の開会点鐘の後、京都エイブルクラブの30周年記念例会へのアピールがあった。記念例会講師は宇宙ステーションに関する先駆者である菊山紀彦氏の講演を予定しておられ、講演内容の魅力を存分に話されていた。その後ANAホテルさんの美味しい食事を頂いた。最後のコーヒータ임に入ったのを見計らい、部長に同行された北川雅俊Yサユース事業主査から、活動内容としてYMCAリーダーへの活動支援、YMCAの事業活動へのさらなる支援をメンバー全員に再確認された。

次に吉田知弘PR委員長が今期京都部のメインイベント、ワイズデーギネスに挑戦のイベント内

容を熱く語られた。ト리는島田博司京都部部長、各クラブのメンバーの力をフルに発揮できる5年、10年後のワイズのあり方を全員で考えまじょうと力説された。そして最後の最後島田部長の計らいで、今期国際交流主査を担当している我が洛中の竹山ワイズの紹介があった。

大活躍の竹山ワイズである。京都部の方々の熱気が残っている中、洛中の親クラブ、ウエストクラブ草野ワイズから40周年記念例会のアピール。多くの方に来て欲しいので会場は国際会議場を確保とのことでした。今夜壇上に上がった全ての方々はワイズメンズクラブの将来についての熱き思いを持っておられて秋分に相応しい例会となった。

定刻を少しまわりウエストクラブ奥谷次期会長の開会点鐘でおひらきとなった。

